

「人と自然の交流拠点」 しのぶ砂防堰堤

奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会 岐阜県 高山市



1 社会資本の概要

しのぶ砂防堰堤は、平湯川の洪水や土砂災害を防止する目的で造られた平湯川最下流に位置する砂防堰堤です。全国的にも珍しい「砂防堰堤の中」に入ることができる施設です。周辺には、「しのぶ砂防ダム親水公園」があり、新平湯温泉の癒しスポットとなっています。

当地区は、「たるま姫伝説」が残る縁結びの地としても有名で、公園内には、縁結びの神様を祀

った「毛受母の社」や奥飛騨の名水「たるま水」が滴る「たるまの滝」などがあり、新平湯温泉のパワースポットとして人気です。

冬には、凍てついた「たるまの滝」がライトアップされ、砂防ダム監査廊内に数万個のLED電球で幻想的に装飾される「タルマかねこおりライトアップ」が開催されます。



しのぶ砂防堰堤



しのぶ砂防堰堤とたるまの館



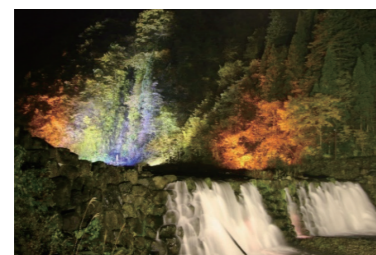
光のオブジェ

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成11年に「しのぶ砂防堰堤」が竣工したことを契機に、砂防施設周辺を地域活性化で利活用する取組がスタートしました。

砂防施設を域内に持つ奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会を中心として、地域で活動する観光団体が当該地域の付加価値向上を目的として、冬季に「たるま

の滝」や氷のオブジェクトのライトアップをしのぶ砂防堰堤を含め一体的に行うとともに、堰堤監査廊内をイルミネーション装飾により幻想的な風景の演出や砂防堰堤内に地域栽培の蕎麦の実を熟成保存し、「川床そば」としてそば祭りでは振る舞っているなど、来訪客の増加と認知度の向上になっています。



しのぶ砂防堰堤とたるまの滝
ライトアップ



しのぶ砂防堰堤監査廊
イルミネーション



しのぶ砂防堰堤周辺での
そば祭り開催

3 活動の成果や波及効果等

しのぶ砂防堰堤整備前の当団体の取組は、見せる観光であったが、当施設との関わりを機にそれを活用して、癒しを味わうなど体感・体験を主とした観光へ変化しており、時代のニーズにあわせた取組を行っています。

また、全国的にも珍しい砂防堰堤に入ることができる施設のため、防災施設としての役割のみならず様々な活用できる施設として体感いただきSNS等を通じて話題にいただいています。



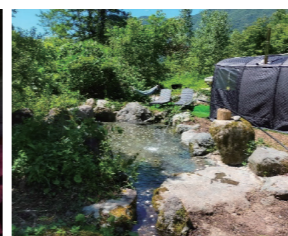
たるまの館を活用した
観光客参加イベント



ライトアップとあわせ
「氷のBar」で来場者をおもてなし



設置したモニュメント
で賑わい



テントサウナで癒やしの場
の創出

喜びの声



受賞者

一重ヶ根町内会
会長
野澤 和博

コメント

この度「手づくり郷土賞」を受賞し大変光栄に存じます。受賞を励みにして、今後も地域の発展、若い世代への継承に心がけ、行政や関係諸団体と連携して、「しのぶ砂防堰堤」を活かしたまちづくりに取り組み、更なる地域振興・観光推進に繋がる活動に取り組んでまいりたいと思います。

活動の内容

- 砂防堰堤のイルミネーション
- たるまの滝等のライトアップ
- そばの熟成保存、そば祭りの開催
- 魚道付近のため池を活用したテントサウナの開催
- 砂防堰堤周辺の美化活動、安全利用点検など

活動の経歴

- 平成11年 しのぶ砂防堰堤竣工
- 平成12年 町内会にて「しのぶ砂防堰堤」周辺整備開始
- 令和 5年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷一重ヶ根
活動主体及び連絡先	奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会 TEL:090-1410-2752
対象となる社会資本	しのぶ砂防堰堤 ※管理者 国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所 しのぶ砂防ダム親水公園 ※管理者 高山市

